

事 務 連 絡

令和 6 年 6 月 2 8 日

各 位

環境政策課長 鈴木 悠斗

## 令和 6 年度夏の省エネ・節電について

日頃より、庁内地球温暖化対策にご協力いただきありがとうございます。

今夏の電力は、安定供給に最低限必要な予備率 3%を確保できる予定で、国による節電の協力呼びかけは行われない見込です。

しかし、世界中の人類、すべての生きものが直面する喫緊の課題である地球温暖化への対応が求められており、加えて、現在検討を進めている新たな基本構想において「共につくる地球にも人にもやさしいまち」を掲げている区として率先行動に取り組まなければなりません。ついては、これからさらに暑くなる季節を迎えますが、冷房を適切に使用するなど、熱中症予防には十分留意したうえで、使わない部屋の電気を切る、離席時のパソコンをスリープ状態にするなど、日常行っている省エネ・節電への取り組みの徹底をお願いします。

また、今後、11 月にはエコアクション 21 の更新審査を受ける予定です。各部局においては、エコアクション 21 にかかる部の環境経営方針及び課の環境経営計画を設定しておりますが、それらに基づき、方針等の実現に向け、環境管理推進員を中心に取り組みの徹底をお願いします。

## 記

### 1. 参考資料

別紙「事務室内及び出先職場における取組（夏の省エネ・節電）」参照

※事務室内や出先職場で実施することができる節電の取組事例を掲載した資料です。

こちらを参考に各職場で節電にご協力をお願いいたします。

【問い合わせ先】

環境政策課調整グループ

03-3981-1293（内線 2611）

## 【別紙】

### 「事務室内及び出先職場における取組（夏の省エネ・節電）」

#### 1. 各課事務室内での取組例

| No. | 項目                   | 取組内容                                                                           |
|-----|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 1   | 照明<br>(消灯の徹底)        | 使用していない事務スペースや会議室の消灯を徹底                                                        |
|     |                      | 会議室使用後の消灯を徹底                                                                   |
|     |                      | 昼休み時は消灯（カウンターや窓口業務に支障のある場所は除く）                                                 |
|     |                      | 空調を使用せずに勤務できる場合はブラインドを上げて採光                                                    |
|     |                      | 時間外勤務を行う場合は、必要な箇所のみ部分消灯を実施                                                     |
| 2   | 空調<br>(過剰使用の抑制)      | 設定温度は、冷房使用時の室温が 28℃（目安）となるようにする。<br>（調理室等室温管理が必要な場合は熱中症の発生等健康管理に十分注意し、適正に調整する） |
|     |                      | 空調使用時は、ブラインド等を活用し空調効率を高める                                                      |
|     |                      | 使用していない部屋・事務室及び退出時の空調スイッチオフを徹底                                                 |
|     |                      | 短時間の電源入り切りは行わない（概ね 30 分以内）                                                     |
|     |                      | 簡易な打合せは会議室を使用せず打合せスペース等を活用                                                     |
| 3   | パソコン機器等<br>(待機電力の抑制) | 離席時にはパソコンをスリープ状態にする                                                            |
|     |                      | デスクトップパソコンではモニターの電源もオフにする                                                      |
|     |                      | スイッチ付き OA タップを使用する（退庁時はスイッチを切る）                                                |
|     |                      | 長期間使用していない機器はコンセントを抜く<br>コピー機は使用後に省エネモードに設定                                    |
| 4   | その他                  | 印刷を可能な限り行わない                                                                   |
|     |                      | ビジネスカジュアルの徹底（空調設定に対応した軽装勤務）                                                    |
|     |                      | 時間外勤務の縮減により、夜間照明灯・空調利用の削減                                                      |

#### 2. 出先職場における施設管理の取組例

| No. | 項目                          | 取組内容                                                                    |
|-----|-----------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 1   | 照明<br>(消灯の徹底)               | 少人数利用時の一部消灯                                                             |
|     |                             | 使用していない共用スペースや貸し室の消灯を徹底                                                 |
| 2   | 空調<br>(過剰使用の抑制・<br>適正使用の徹底) | 事務作業等時は、部屋を分散せずに 1 か所にまとまって行う（使用する会議室の抑制）                               |
|     |                             | 設定温度は、冷房使用時の室温が 28℃（目安）となるようにする。施設利用者スペースは、熱中症の発生等、利用者の健康管理に十分注意し、適正に調整 |
|     |                             | 使用していない共用スペースや貸し室の空調停止を徹底                                               |
|     |                             | 空調フィルターの清掃を定期的に行う<br>室外機への散水や日射遮蔽                                       |
| 3   | エレベーター<br>使用自粛              | エレベーターの停止（複数台ある場合は利用状況により停止する）                                          |
|     |                             | 3 フloor 以内の移動はエレベーター利用を自粛（必要な場合を除く）                                     |
| 4   | 電気ポットの節電                    | 職員向け電気ポットは終業前、余裕をもってコンセントを抜く                                            |
| 5   | 便座の節電                       | 温水便座の節電モード徹底（節電モードがない場合は設定を一段階下げる）                                      |
|     |                             | 便座のふたを閉める                                                               |
| 6   | 冷蔵庫の節電                      | 冷蔵庫の冷却設定を季節により強弱切り替える                                                   |
|     |                             | 冷蔵庫に物を詰め込みすぎない（冷風が循環し効率的に庫内冷却できる）                                       |

【参考】

令和5年度夏季節電対策取組結果(本庁舎)

| 期 間         | 令和5年  |          |       |       |
|-------------|-------|----------|-------|-------|
|             | 6月    | 7月       | 8月    | 9月    |
|             |       | ← 取組期間 → |       |       |
| 前年度比<br>増減率 | △7.5% | △6.4%    | △4.7% | △3.9% |